

講義名称	卒業研究Ⅱ	担当教員名	大塚 敬義
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	卒業研究	単 位	2
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	REQ212

授業のキーワード	人工知能, ドローン(無人飛行機), 3Dプリンター(3次元積層造形装置)
授業の概要	当ゼミは情報通信技術の時代を生きる人材育成を基本理念とします。ゼミ生は(A)情報科学・人工知能, (B)ドローン, (C)3Dプリンターの3分野のうち, いずれかの班に所属して学習・研究活動を行います。
期待される学習成果(目標)	1. 各分野の技術動向を学習できます。 2. 卒業論文の作成技法を習得できます。 3. 「コンピュータ科学A」「情報処理」「情報システム論」等の授業で学習した知識が一層身につきます。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	資料収集, 研究活動(6)	卒業論文の「方法」の章を作成します。Web, 学会誌, 図書, 新聞記事等を通じて調査します。
2	資料収集, 研究活動(7)	卒業論文の「方法」の章を作成します。Web, 学会誌, 図書, 新聞記事等を通じて調査します。
3	中間報告書の提出	論文の進捗状況をゼミ内の構成員どうしで相互確認します。教員からも確認が入ります。
4	卒業研究報告書の作成(1)	「方法」の章で記述した手法に基づき, 実験あるいは作成物の動作確認を行います。
5	卒業研究報告書の作成(2)	「方法」の章で記述した手法に基づき, 実験あるいは作成物の動作確認を行います。
6	卒業研究報告書の作成(3)	「方法」の章で記述した手法に基づき, 実験あるいは作成物の動作確認を行います。
7	卒業研究報告書の作成(4)	「方法」の章で記述した手法に基づき, 実験あるいは作成物の動作確認を行います。
8	卒業研究報告書の作成(5)	卒業論文の「結果」の章を作成します。
9	卒業研究報告書の作成(6)	前回に引き続き卒業論文の「結果」の章を作成します。
10	卒業研究報告書の作成(7)	前回に引き続き卒業論文の「結果」の章を作成します。
11	卒業研究報告書の作成(8)	卒業論文の「考察」の章を作成します。
12	卒業研究報告書の作成(9)	卒業論文の「考察」の章を作成します。
13	卒業研究報告書の仮提出	「参考文献」の章に誤りが無いか確認をし教員あてに卒業論文を仮提出します。
14	卒業研究報告書の加筆・修正	教員からの添削結果に基づき, 論文を修正します。
15	卒業研究報告書の最終提出	教員に完成版の卒業原稿を提出し, 最終確認を受けます。

定期試験	定期試験の実施はありません。授業毎回における積み重ね(提出物)が大切です。
授業時間外学習	授業毎回の90分間以内で課題をこなせなかった場合は, 次回の授業開始時点までに必ず完成させ提出しましょう。
評価方法	1. 受講態度, 取組状況, 貢献度(55%)。2. 授業毎回の提出物, 最終的提出物(45%)。
使用する教科書(必ず購入してください)	教員から適宜紹介します。
参考文献	教員から適宜紹介します。